平成２９年９月４日 立川市広報課

送付文書 計２枚

報道機関　各位

朝鮮民主主義人民共和国の核実験に対する抗議文を送付しました

本日、立川市長と立川市議会議長は、９月３日に核実験を実施した朝鮮民主主義人民共和国に対し連名で抗議文を送付しました。

【問い合わせ】
立川市行政管理部総務課長　担当：亀井寿美子
TEL ０４２―５２３―２１１１（内線２１４８）

朝鮮民主主義人民共和国

朝鮮労働党委員長　金　正恩　殿

核兵器の廃絶と世界平和は人類共通の願いであります。

貴国が２００６年１０月９日、２００９年５月２５日、２０１３年２月１２日、２０１６年１月６日、２０１６年９月９日に続き、２０１７年９月３日に６度目の核実験を実施したことは、国連安保理決議第２２７０号を始めとする関連安保理決議及び２００５年９月の６カ国協議の共同声明に明らかに違反する行為であり、強い憤りを覚えます。

核実験は、２１世紀を核兵器の無い平和な世紀にしようと取り組んでいる世界各国の願いを踏みにじるものであり、いかなる理由であろうとも決して容認できるものではありません。

また、２０１７年８月２９日の、我が国上空を通過する弾道ミサイルの発射は、航行中の船舶、航空機、国民の生命、財産、身体を直接脅かすものであり、極めて重大な事態で断じて容認できるものではありません。

立川市は平和都市を宣言する自治体として、今回の核実験、弾道ミサイルの発射に対し断固抗議するとともに、貴国が今後一切の核実験、ミサイル発射を取り止め、２１世紀が核兵器の無い平和な世紀となるよう、率先して努力されることを強く要請します。

２０１７年９月４日

立　川　市　長　　清　水　庄　平

立川市議会議長　　伊　藤　幸　秀